

平成22年度 第5回事業推進委員会議事録

【開催日】 : 平成22年9月8日 (水) 午後5時～午後7時

【場 所】 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

【メンバー】

委員長	島津エス・ディー (株)	山本 孝	
副委員長	けいしんシステムリサーチ (株)	小野 隆夫	
委員	(株)エクザム	木下 豊	
委員	カゴヤ・ジャパン (株)	北川 貞大	
委員	(株)京信システムサービス	中川 敦	
	(株)京信システムサービス	村瀬 昌弘	
委員	京都電子計算 (株)	松原 克孝	
委員	(株)近畿リサーチセンター	小島耕一郎	
委員	システムプロデュース(株)	中川 茂之	
委員	(株)ケーケーシー情報システム	宇野 悟史	
委員	(株) 総合システムサービス	吉川 宏	
委員	(株) たけびし	中村 徹	
委員	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘	欠席
委員	ワールドビジネスセンター (株)	石黒 謙一	
オブザーバー	(株) 総合システムサービス	古川 峰生	欠席
オブザーバー	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	長谷川 亘	
オブザーバー	(株) フューチャースピリッツ	北川 龍	
事務局長	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎	

【議 題】 (山本委員長が議事進行を行う)

1. 各委員会活動報告
2. 「ETロボコン2010関西」の開催広報並びに名義後援の依頼について
3. 「京都ビジネス交流フェア2011」協賛広告依頼について
4. 会員アンケート実施について
5. 10周年記念事業・ANIA 全国大会開催準備について
6. 「ドット京都運営委員会」委員募集について
7. ANIA広島大会開催案内及び参加協力について
8. 事務局報告

1. 各委員会活動報告

- (1) 技術委員会 (三上委員長欠席につき山本委員長より前日開催の第4回技術委員会議題の資料により概要の説明がなされた。)

平成22年9月7日			
平成22年度第4回技術委員会議題			
1. 22年度事業			
項目	22予算	備考	実施状況
情報化ホットライン	20,000	ITナビMAPに吸収	実施済
情報化月間協賛セミナー	350,000	10/21(理事会、懇親会)	参加募集中
SEシステム高度化研究会	250,000	8月～10月頃で5回開催	本日第2回
ITナビMAP	200,000	HPリニューアルと関連	実施済
委員会	42,000	4/13, 5/11, 6/8, 7/13, 9/14, 11/9, 1/11, 3/8 の8回開催	6月休会、9月 繰上げ
合計	862,000		

2. 委員交代
 (1) アステック(株) 鈴木信雄氏 → 藤野一朗氏
3. SE/システム高度化研究会
 テーマ:「チーム力強化! ファシリテーション」
 (1) 8月24日初回開催、参加者23名中21名出席。講師スタッフ8名、合わせて29名。
 (2) 「虹をこえて」「ストローワーク」(写真参照)を実施
 (3) 本日第2回開催。「レゴ」など実施予定。終了後懇親会を開催。
 (4) 第3回は9月21日、第4回は10月5日、第5回は10月26日
4. 京都情報化セミナー
 (1) 10月21日、15時30分より平安会館にて開催。Google村上名誉会長による講演。
 「グーグルは何をしようとしているのか ～ミッションとビジネスモデル」
 (2) 9月3日会員宛て案内発送、9月6日より協会HPにて一般の受付開始。
 (3) 一般向け案内チラシ1000枚を作成、会員、関係団体に配布、広報をお願い。
 (4) 250名規模の参加者を予定、会員のお取引先様等への参加勧奨をお願いいたします。

(2) 経営委員会 (中川 敦 委員長より以下のとおり報告があった。)

平成22年9月8日

経営委員会報告

1、第2回定例経営委員会及び景気短観調査
 日時: 平成22年8月19日(木) 15:00~17:00
 場所: 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室
 出席者: 11名
 議題: (1) 景気短観調査
 (2) 平成22年度経営委員会事業報告と予定確認
 (3) 事務局連絡
 (4) その他

2、第1回情報交換ひろば開催
 日時: 平成22年8月19日(木) 17:00~19:00
 場所: 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室
 テーマ:「受注に向けた各社の取り組みについて」
 参加者: 12社12名

以上

(3) 地域情報化委員会 (中川茂之委員長より以下のとおり報告があった。)

平成22年9月8日

地域情報化委員会活動報告

・22年度事業計画(添付資料①)の進捗を確認するとともに、以下の検討を実施した。

【I. 新春セミナー(講師の報告とテーマの検討)】 *添付資料②

・講師が以下の通り確定した旨、委員長より報告があった。詳細は添付資料②参照。

【講師】 杉本節子氏
【略歴】 京都市生まれ。杉本家九代目の次女。
 財団法人奈良屋記念杉本家保存会事務局長。料理研究家。
 同家に伝わる暮らしとおばんざいについて案内役と料理を担当する他、NHK「きょうの料理」などのTV番組への出演、料理本の執筆などの幅広い活動を通して、杉本家と京都に伝わる伝統を継承・発信している。

【補足】 前回委員会後の懇親会にて木下氏より推薦があり、杉本氏に打診したところ快諾頂いた。

・杉本氏から提案頂いた講演テーマおよび概要は以下の通りである旨、報告があった。

【テーマ】 ・「京商家に伝わる食のならわし -江戸時代の正月料理-」
【概要】

- ・杉本家は江戸期創業の呉服商で、他国店持京商人として江戸から明治、大正、昭和と繁栄した。
- ・千葉県に商品をうりさばく店（たな）を持ち手広く呉服物色々を商売し、京都には本宅兼本店を持った。このような商売形態が江戸時代の商売の理想形であった。
- ・杉本家は230年程前より現在の所在地で代々を重ねているが、現存する杉本家住宅（平成22年6月重要文化財指定）は、禁門の変で類焼の後、明治3年に再建された。
- ・杉本家には江戸期から書き伝えられた古文書が残されており、その中には暮らしの備忘録として家長とその家族の身近に備えられてきたものがいくつかある。そのひとつが「歳中覚（さいちゅうおぼえ）」である。歳中覚は正月に始まり一月から月を追って、年中行事とそれに関連する室礼、食事、ならわしなどが記されている。そこには、商家独特の質素儉約な食事のあり方が記されているが、それは現代の我々が想像する以上に儉しいものである。
- ・今回は、正月の頁をひもとき、江戸時代の京商家のハレがいかなる様子のものであったかを正月料理を中心にひも解いてみる。豊かな食に慣れ過ぎ、メタボリック症候群に悩まされる現代人には、おそらく、目からうろこが落ちるような、極めて自然な昔ながらの日本の食のスタイルがそこにある。食糧、ごみ、地球環境、健康など、我々が抱える問題は深刻なものであるが、江戸時代の先人たちの暮らしに、現代の問題解決のヒントがあるのではないか。京商家に伝わる食のならわしから考えてみる。
- ・杉本氏から提案頂いた講演テーマ・概要について委員に意見を募ったところ、概要については提案内容で良いが、講演テーマについてはJISAへの補助金申請の絡みもあるため、以下のような内容で杉本氏と調整する事を決定した。

【テーマ案】・「京商家に伝わる食のならわし

ー江戸時代の先人たちの暮らしに学ぶ〇〇（←ヒント的な言葉）ー

【Ⅱ. 採用支援セミナー（テーマの検討）】

- ・セミナー候補日を以下の通り確定した。時間は昨年同様16:30～18:30の予定。
 - 【第1候補日】11月16日（火）
 - 【第2候補日】11月30日（火）
- ・まずは日付を確定するために、担当である桧山氏が講師のマイコミ山本氏に上記候補日でOKかどうか確認して頂く。
- ・セミナーテーマについては今後、山本氏（場合によっては岡氏との2名体制）に相談する。

【Ⅲ. その他】

- ①IT コンソーシアム京都の5部会のうち、医療情報部会が7月22日に第1回部会を開催、相原氏が出席された。当部会の議事録はすでに相原氏より提出して頂いているが、本日欠席されているため、次回に当人より報告して頂く。
- ②和田氏より ANIA 広島大会に地域情報化委員会が参加してはどうかの提案があった。参加するかどうかは正副委員長会で検討することとする。

以上

- (4) 広報委員会（松原委員長より以下のとおり報告があった。）

広報委員会活動報告

平成22年9月8日

1. 新ホームページの操作学習
 - Web サイトリニューアル完了報告
 - CMS 操作方法の学習
 - ・事前に配布されたホームページ更新システム【ant2】基本マニュアルに沿って操作方法を谷脇委員から説明してもらった。
2. 新ホームページ運営管理について
 - コンテンツ内容の確認

- ・コンテンツ内容については、旧コンテンツを引き継いだものが残っているが、当面は現状のままとし、必要に応じて更新することとなった。
- ・「京情協からの提言」の内容については、湯下委員より長谷川会長に確認を取ってもらうこととなった。

○ 情報更新の役割分担

- ・インターキョウトの更新は(株)アントアント様にて実施してもらう。
- ・新着情報、お知らせ欄等、その他の項目は原則として事務局にて更新するものとし、負荷が多い場合は改めて役割分担を検討することとなった。
- ・会員専用ページの「会員一覧」については未入力の会員が多く、自発的な入力を待っていると効率が悪いとため、事務局にて必要最低限の情報を入力することとなった。

3. 協会創立 10 周年記念号の発行企画内容

- ・10年間の年表を掲載したらとの提案があった。
- ・その他の企画については次回検討することとなった。

4. インターキョウト 45 号 (1 月 31 日発行予定) の企画

○ 紙面の体裁について

○ 原稿締め切りと最終確認

5. その他

- ・新ホームページにおいて、協会の英語標記がないとの指摘があり協議した結果、第 1 ページの「GLOBAL MINDー地域に開かれた情報集団」を「Kyoto Information Industry Association」に変更する。

以上

2. 「ET ロボコン 2010 関西」の開催広報並びに名義後援の依頼について

JASA (組込システム技術協会) 近畿支部より「ET ロボコン 2010 関西」の開催にあたり当協会に対し名義後援の要請を受けておりその可否について審議の結果、全員賛成により承認された。

3. 「京都ビジネス交流フェア 2011」協賛広告依頼について

(財)京都産業 21 より広告協賛の依頼を受けており、審議の結果昨年と同様の広告にて協賛することが承認された。

4. 会員アンケート実施について

山本委員長より、再度アンケート案について提示があり、異存がなければ 9 月中乃至 10 月はじめに実施することが決議された。尚、実施にあたっては、アンケートは郵送し返信用封筒で回答をもらうこととし、回答期限を設けることとなった。

5. 10 周年記念事業・ANIA 全国大会開催準備について

準備委員会を以下 5 名で結成し、具体的な企画検討案を可及的速やかに作成することとなった。

【準備委員会委員】

山本事業推進委員長、木下委員 (理事)、佐々木委員 (理事)、松原委員 (広報委員長)、和田事務局長

6. 「ドット京都運営委員会」委員募集について

北川委員より 8 月 2 日に「ドット京都運営委員会」が発足した旨、報告があり、今後京情協会員企業に委員募集を行うことが了承された。「ドット京都運営委員会」事務局をカゴヤ・ジャパン内とし、問い合わせに対応することとし、通知文書をメールで京情協事務局より発信することとなった。

7. ANIA 広島大会開催案内及び参加協力について

同席した長谷川会長から、来年の京都大会の参考にする意味でも特段の参加協力を各委員に要請した。

8. 事務局報告

- ・公益法人専用会計ソフト購入について
- ・退会会員について

賛助会員 日立ソフトエンジニアリング(株) 退会日 平成 22 年 9 月 30 日

- ・グリーンサミット (9/11 開催予定) について

琵琶湖大橋ゴルフコース 5 組 17 名参加 (8 時 30 分スタート南・北)

日 時 平成 22 年 10 月 13 日 (水) 午後 5 時より

場 所 京都コンピュータ学院京都駅前校 新館 4 階会議室

以上